

## 発達障がいのある学生への支援に関するアンケート調査について

調査対象：55大学のうち有効回答：41大学（74.5%）

アンケート実施時期：平成29年8月下旬～9月下旬

## 1 回答した大学における障がいのある学生の現状について（平成29年5月1日現在・単位：人）

	学部	大学院	専攻科	計
①学校全体の学生数	142,030	13,220	116	155,366
②障がい学生数	1,194 (0.84%)	58 (0.44%)	2 (1.72%)	1,254 (0.81%)
③発達障がいのある学生数 (診断書有)	220 (0.15%)	13 (0.1%)	2 (1.72%)	235 (0.15%)
④発達障がいのある学生数 (診断書無・配慮有)	112 (0.08%)	4 (0.03%)	0 (0%)	116 (0.07%)

## 2 発達障がいのある学生（診断書の有無に関わらない）の支援内容を検討する委員会の設置について

	校数
設置している	26
設置していない	15

## 3 発達障がいのある学生向け「授業以外の支援」の内容

内容	校数	うち学外機関との連携
居場所の確保	18	0
個別支援情報の収集	18	1
情報取得支援	10	1
自己管理指導	17	1
対人関係配慮	20	0
日常生活支援	6	1
専門家によるカウンセリング	30	0
医療機関との連携	13	5
休憩室・治療室の確保等	15	0
キャリア教育	11	0
障がい学生向け求人情報の提供	22	0
就職支援情報の提供、支援機関の紹介	23	3
インターンシップ先の開拓	6	0
就職先の開拓、就職活動支援	17	0
その他	4	0

## 4 今後発達障がいのある学生への支援を充実するために必要と考えられることの内容

内容	校数
学内体制を整備するためのコンサルテーション	25
具体的な支援内容を検討する際のアドバイス	32
大学どうして情報交換できる場の設定	13
学外で活用可能な社会資源の情報	24
その他	3